

# 人・街・暮らし ・いきいき!! 下野



## 就任の「いきいき」

### 下野市長 広瀬 寿雄

この度、市民の皆様のご信任をいただき第2代下野市長に就任し、市政を担当させていただくことになりました。下野市の再出発を担う者として、身の引き締まる思いです。

これまでの県議としての4期の実績を踏まえ、市民の福祉向上のため、気持ちを新たに、全力で取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

今般の選挙を通じて、多くの市民の皆さんから直接、市政に対する様々なご意見やご要望、ご提言などをいただきました。

説明責任の大切さ、情報の提供と共有の重要性などとともに、6万市民の「下野市」に寄せられる思いの大きさを身をもって感じ、改めてその任の重さや期待の大きさを痛感し、これを真摯に受け止め、市民との信頼を一層深め、市政の発展に取り組んでまいりたいと考えております。

さて、地方分権の流れは、我々の予想を上回るスピードで押し寄せてきております。また、社会はめまぐるしく変化し、国を挙げて構造改革、行政改革、規制緩和などに取り組んでおります。

私たちは、こうした激動の中にあっても、変化を鋭敏に感じ取り、先見性をもって、改革にスピーディに対処していくことが求められて

いると考えております。

私は、将来に向けて、下野市の発展に不可欠な政策を「人・街・暮らし・いきいき!!下野」を基本に公約として掲げましたが、この実現には、地域の知恵と力の結集、そして何よりも市民の皆さんと行政との協働が欠かせないものと考えております。

私自身が先頭に立って汗をかき、市民の皆様と膝を交え、対話と説明に努め、よりよいまちづくりへの思いを共有しながら、歴史遺産等を活かし、きらりと光る個性と魅力ある地域社会と汗が報われる社会の実現をめざしてまいります。

私は市民の皆さんが、ふるさとである下野市を愛し、コミュニティを大切にしているところを随所で目にするたび、いつも大変心強く、誇りに感じております。

自治体を取り巻く環境は依然として厳しいものがありますが、職員と子ども、知恵と行動を結集し、一つひとつの行政課題に真正面から取り組み、その解決に全力を尽くす決意であります。

最後になりますが、市民の皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、市長就任のごあいさつといたします。